

令和元年度 霞台厚生施設組合議会第2回定例会発言通告一覧

【一般質問】

順	氏名	質問事項	答弁を求める者
1	小松豊正	<p>1 新ごみ処理施設建設の進捗について</p> <p>(1) 消費税が10月から10%になったことで、建設費総額、周辺環境整備費、既存施設の解体工事費、中間置場設置費用はどうなるのか。それらを合計した金額はどうなるのか。</p> <p>(2) 中間置場の設置計画はどうなっているのか。なぜ茨城・美野里だけなのか。新治になぜ設置しないのか。</p> <p>(3) 霞台厚生施設を含めて3市1町内にある既存ごみ処理施設の解体の協議、解体費についてはどうなっているのか。</p>	管理者、副管理者、事務局長、担当課長
		<p>2 地域還元施設の建設について</p> <p>(1) モデル候補地A(霞台厚生施設組合敷地内)のどこに、いつ建設するのか。</p> <p>(2) 地域還元施設の温浴施設にごみ焼却熱を利用するよう、新ごみ処理施設建設計画を修正すべきと考えるがどうか。</p> <p>(3) 白雲荘を利用していた市民が、新治広域事務組合のふれあいの里を利用すると500円払わなければなりません。関係住民が差額300円の補助をしてほしいと要望しているが、その後どうなったか。</p>	管理者、副管理者、事務局長、担当課長
		<p>3 3Rの推進について</p> <p>(1) 3市1町内で実施されている廃プラスチック類、草木類、古布の分別・資源化はどのように行われているか、説明を求める。</p> <p>(2) 3市1町の「一般廃棄物処理基本計画」と霞台厚生施設組合の「一般廃棄物処理基本計画」との関係について説明を求める。</p> <p>(3) 事業所ごみの分別・資源化の現状と対策について説明を求める。</p> <p>(4) いま、世界的に地球温暖化対策、廃プラスチック汚染対策が重視されているなかで、2021年4月の供用開始にむけて、廃プラスチック類、草木類、古布の分別・資源化を含めてさらなる3Rを推進する目標と決意について、お伺いします。</p>	管理者、副管理者、事務局長、担当課長